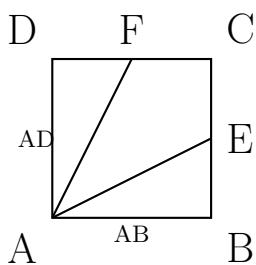


- ① 下の図で、四角形ABCDは正方形です。
三角形ABEと三角形ADFは合同といえますか。理由も説明しましょう。



答え：条件が足りないので、合同とは限らない

理由：E、Fの位置によって三角形の形が変わるため、
 $BE = DF$ でなければ合同とはいえない。

- ② たかしくんは「2つの三角形で、2つの辺とどこか1つの角が等しければ合同だ」と言いました。

答え：正しくない

反例：「2辺とその間の角」でなければ合同とはいえない。
例えば、2辺と「間ではない角」が等しくても、
三角形の形が2通りできることがある。

- ③ 正三角形・正方形・正五角形など、「正多角形」を対角線で切ったとき、必ず合同な三角形ができるのはどれですか。

答え：正三角形、正方形
(正五角形以上は対角線で切っても
合同な三角形にはならない)

思考力 UP：「なぜそうなるのか」を言葉で説明する力をつけよう！